ながのご縁を
縁
信都・長野市

芋井支所・芋井公民館等
公共施設整備について

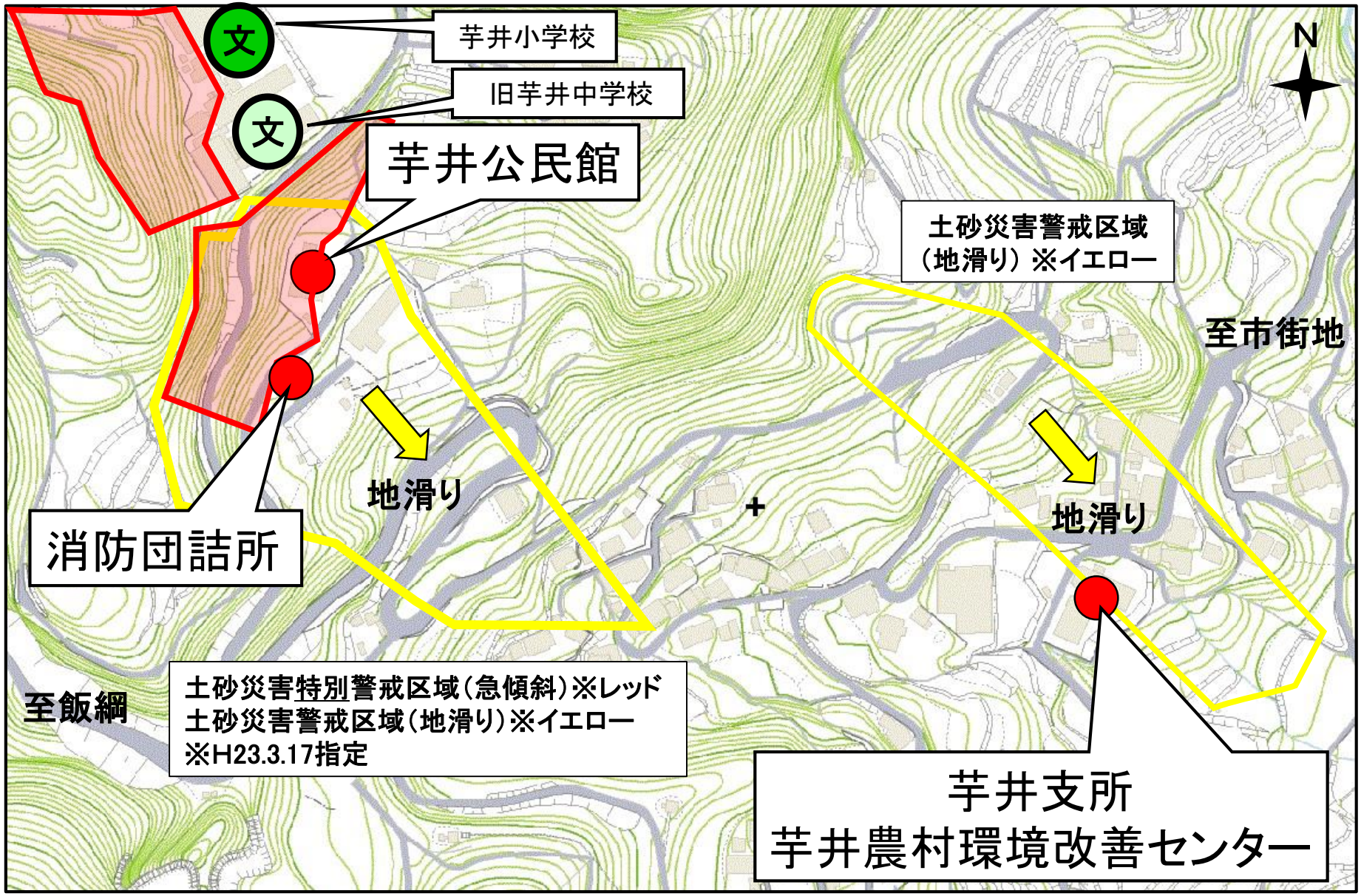
①

令和4年9月29日　部長会議
地域・市民生活部 地域活動支援課
教育委員会事務局 家庭・地域学びの課

整備対象施設概要

施　設　名	建設年（経過）	構造	床面積	耐震基準（特記事項）
芋井支所（住自協含）	S53（44年）	鉄骨造2階	367㎡	旧耐震基準（耐震診断未実施）
農村環境改善センター			533㎡	
芋井公民館	H2（32年）	鉄骨造2階	636㎡	新耐震基準（レッドゾーン）
消防団詰所	H2（32年）	木造平屋	62㎡	新耐震基準（イエローゾーン）

位置図

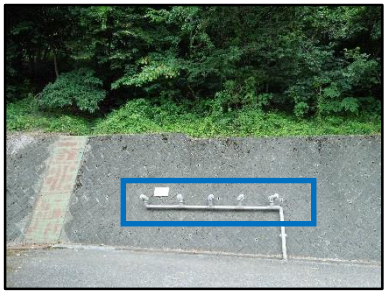

芋井小学校
旧芋井中学校
芋井公民館
消防団詰所
地滑り
地滑り
土砂災害警戒区域
（地滑り）※イエロー
至市街地
至飯綱
N
土砂災害特別警戒区域（急傾斜）※レッド
土砂災害警戒区域（地滑り）※イエロー
※H23.3.17指定
芋井支所
芋井農村環境改善センター

施設写真

【芋井支所等】

【芋井公民館】

【消防団詰所】



⇐芋井公民館北側

横ボーリング（水抜き）

※H26地滑り対策工事

消防団詰所⇒

建物の傾き

※山側に横ボーリング

H24地滑り対策工事

支所周辺の現況

No.	地番		地目	登記簿面積（㎡）
①	長野市大字桜字中村	824－3	雑種地	1,060
②	長野市大字桜字中村	824－8	雑種地	727
③	長野市大字桜字中村	823－1	雑種地	489
④	長野市大字桜字中村	831－イ	畑	175
⑤	長野市大字桜字中村	820－5	田	496

整備方針決定までの経過

日　付	内　　容
S53年1月	**芋井支所、農村環境改善センター　建設　　※旧耐震基準施設**
H2年3月	**芋井公民館　建設、消防団詰所　建設**
H28年度	芋井地区の公共施設について考える市民ワークショップ　開催 （計4回開催）
H28～29年度	芋井地区公共施設整備検討委員会　設置 （計5回会議開催）
H29年7月7日	芋井地区公共施設再配置に関する　第一次提言 （芋井地区公共施設整備検討委員会から長野市へ提言）
H30年9月3日	**長野市　部長会議 （芋井総合市民センターの整備方針決定）**
H30年10月9日	**長野市議会　政策説明会 （芋井総合市民センターの整備方針説明）**

整備方針

■整備方針（H30年9月3日　部長会議にて決定）

施設名	提言内容	現　状		整備方針
		耐震基準	土砂災害	
芋井支所	新　設	旧耐震（診断未実施）	イエロー（大部分）	現農村環境改善センター位置に新設
農村環境改善センター	廃　止	旧耐震（診断未実施）	イエロー（一部）	廃止（R5年3月議会にて条例廃止予定）
芋井公民館	移　転 新　設	新耐震	レッド	現農村環境改善センター位置に移転新設
消防団詰所	移　転 新　設	新耐震（地盤沈下）	イエロー	現農村環境改善センター位置に集約検討

※敷地は、ながの農業協同組合から取得予定

整備方針決定後の経過

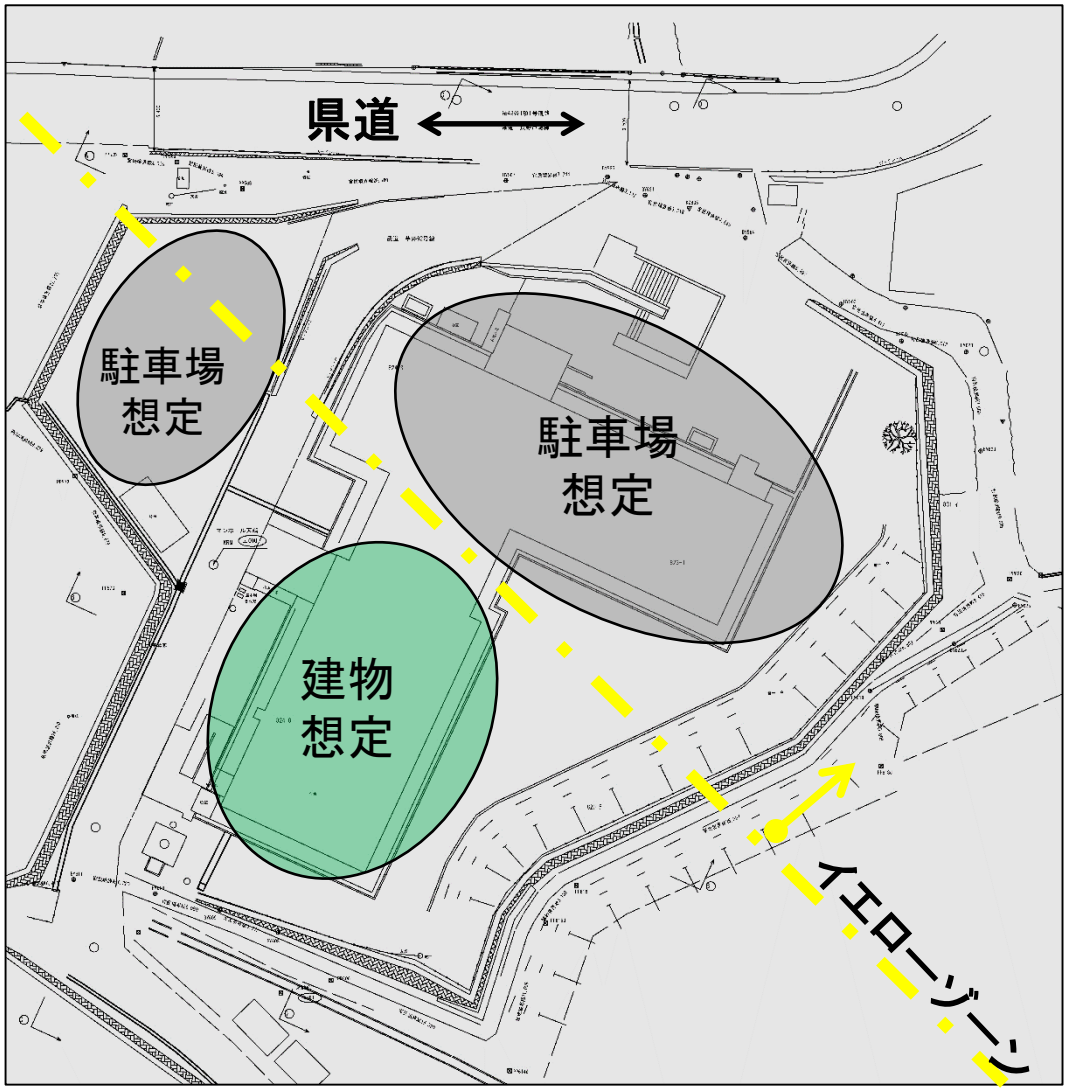
日　付	内　　容
R1年10月28日	複合施設建設予定地　用地測量(境界立会い)実施
R2年6月～8月	複合施設建設予定地　地盤調査実施
R3年2月～3月	複合施設建設予定地　造成概略設計実施
R3年8月19日	**芋井総合市民センター建設準備委員会　設置** **（以降、4回会議開催）**

【備考】

消防団詰所について、部長会議では**「支所等との集約を検討」**する整備方針であったが、建設予定地の敷地が狭隘なため、**「複合施設には含めない」**

（建設準備委員会は了承済）

複合施設　建物配置イメージ図



※現況平面図

主な諸室

- 支所
- 住自協事務室
- 公民館
  - 大会議室
  - 研修室
  - 料理実習室

など

複合施設　建物規模

■長野市公共施設等総合管理計画

○施設総量縮減 ➡ 今後20年間で20%の延床面積の縮減

■複合施設の延床面積

施設名	既存床面積	複合化対象床面積	説明
芋井支所	108.10㎡	108.10㎡	
農村環境改善センター	533.00㎡	69.00㎡	施設廃止➡支所共有使用のみ対象
旧 ながの農業協同組合	258.90㎡	258.90㎡	支所・住民自治協議会　使用貸借（無償）
芋井公民館	635.65㎡	635.65㎡	
計	1,535.65㎡	1,071.65㎡	
▲20%減面積	1,228.52㎡	857.32㎡	

760～860㎡を
目安に検討

複合施設　造成（1/2）

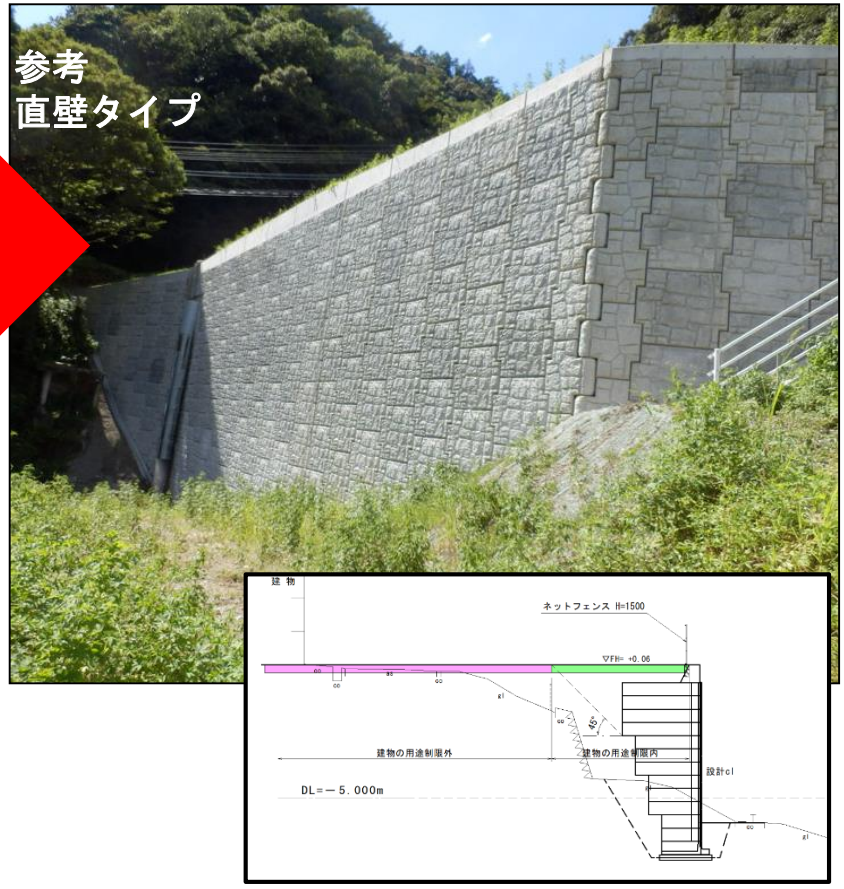
■現状

〇農協が約2,500m3の埋立て（盛土）を施工した土地

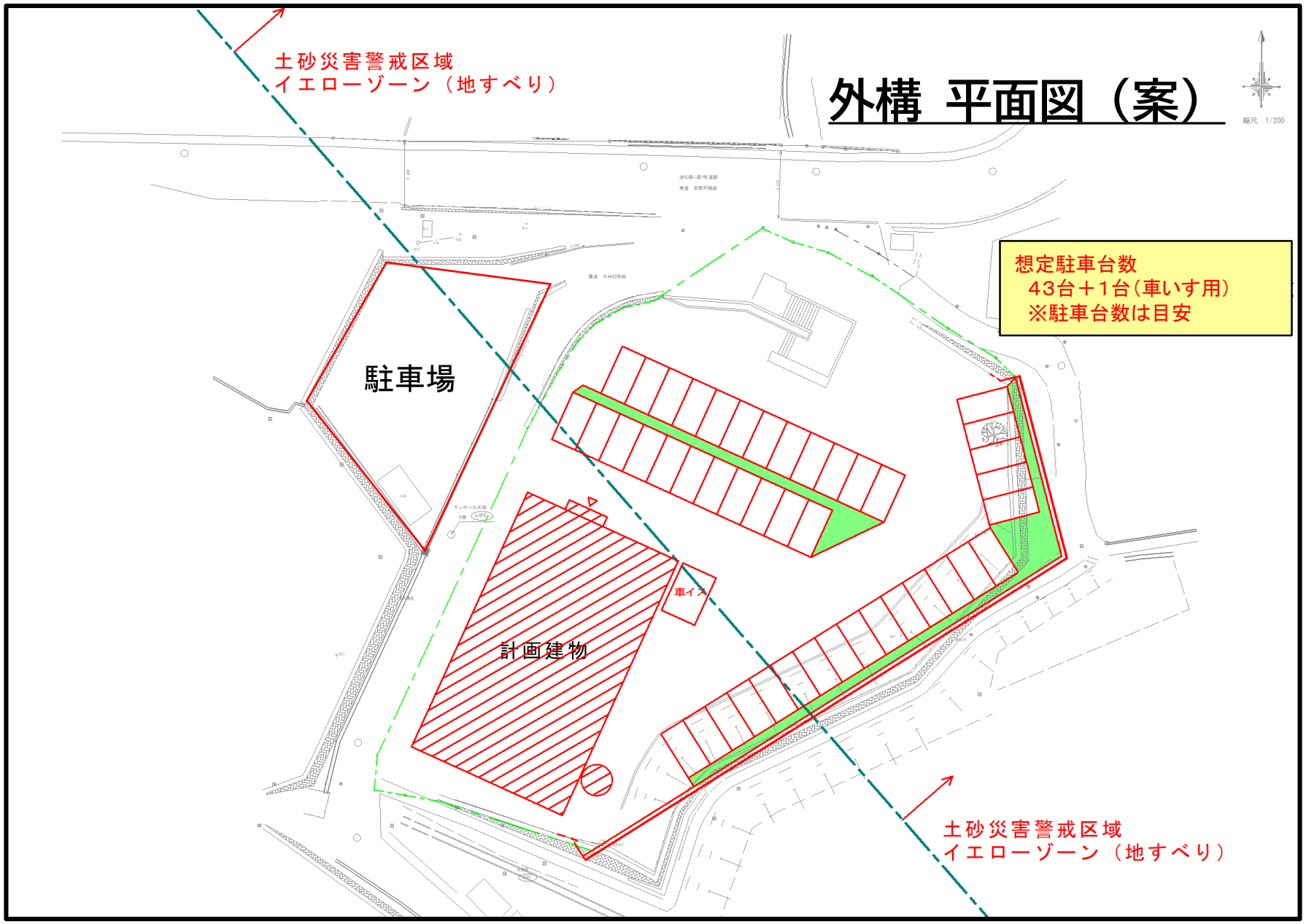
〇盛土を抑えるブロック積みによる補強を実施

■造成（案）

〇壁面が直壁にし、使用できる敷地面積を最大限確保する



複合施設　造成(2/2)

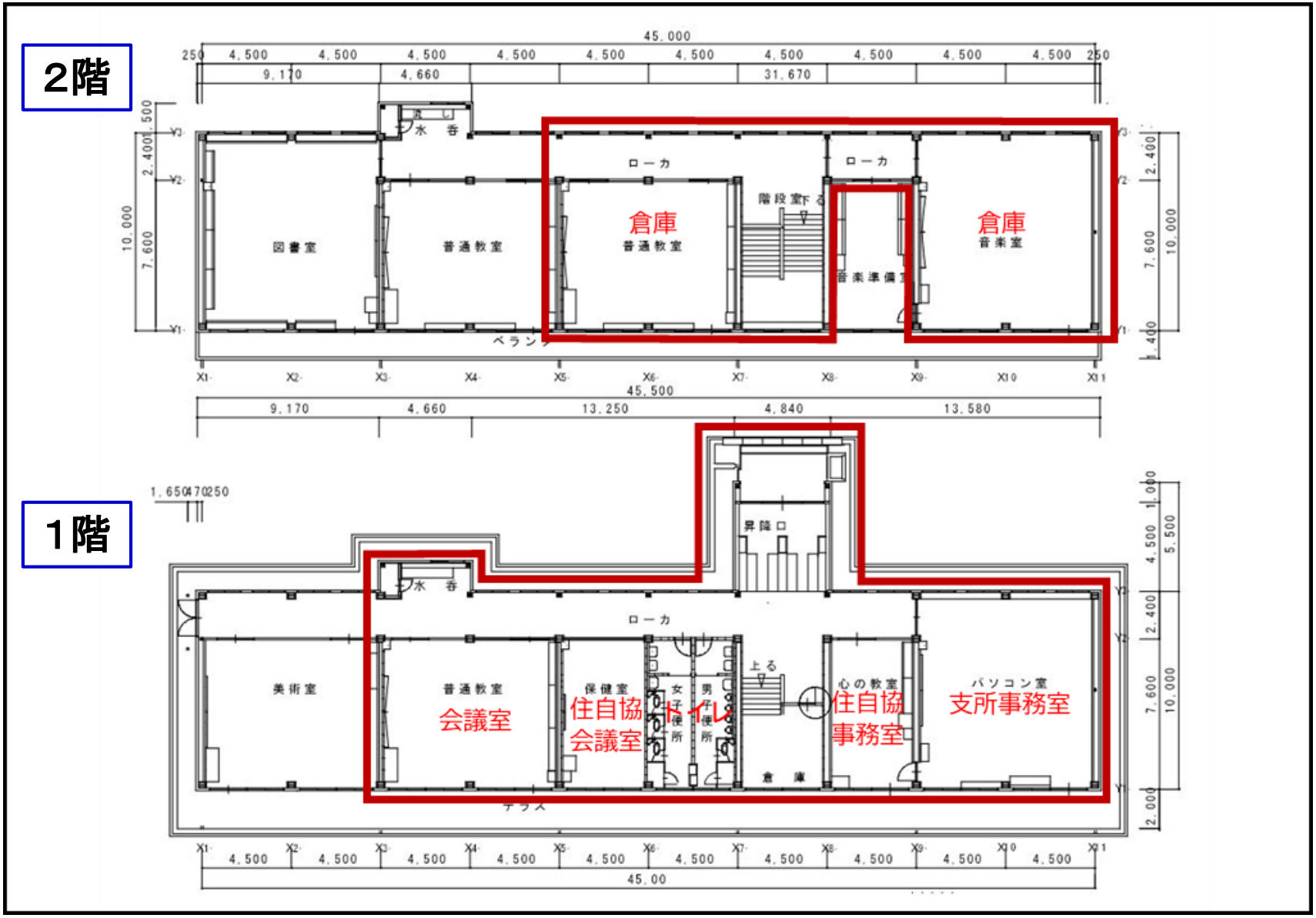

土砂災害警戒区域
イエローゾーン（地すべり）
外構 平面図（案）
縮尺 1/200
想定駐車台数
43台＋1台(車いす用)
※駐車台数は目安
駐車場
計画建物
車イス
土砂災害警戒区域
イエローゾーン（地すべり）

支所仮設庁舎（案）（1/2）

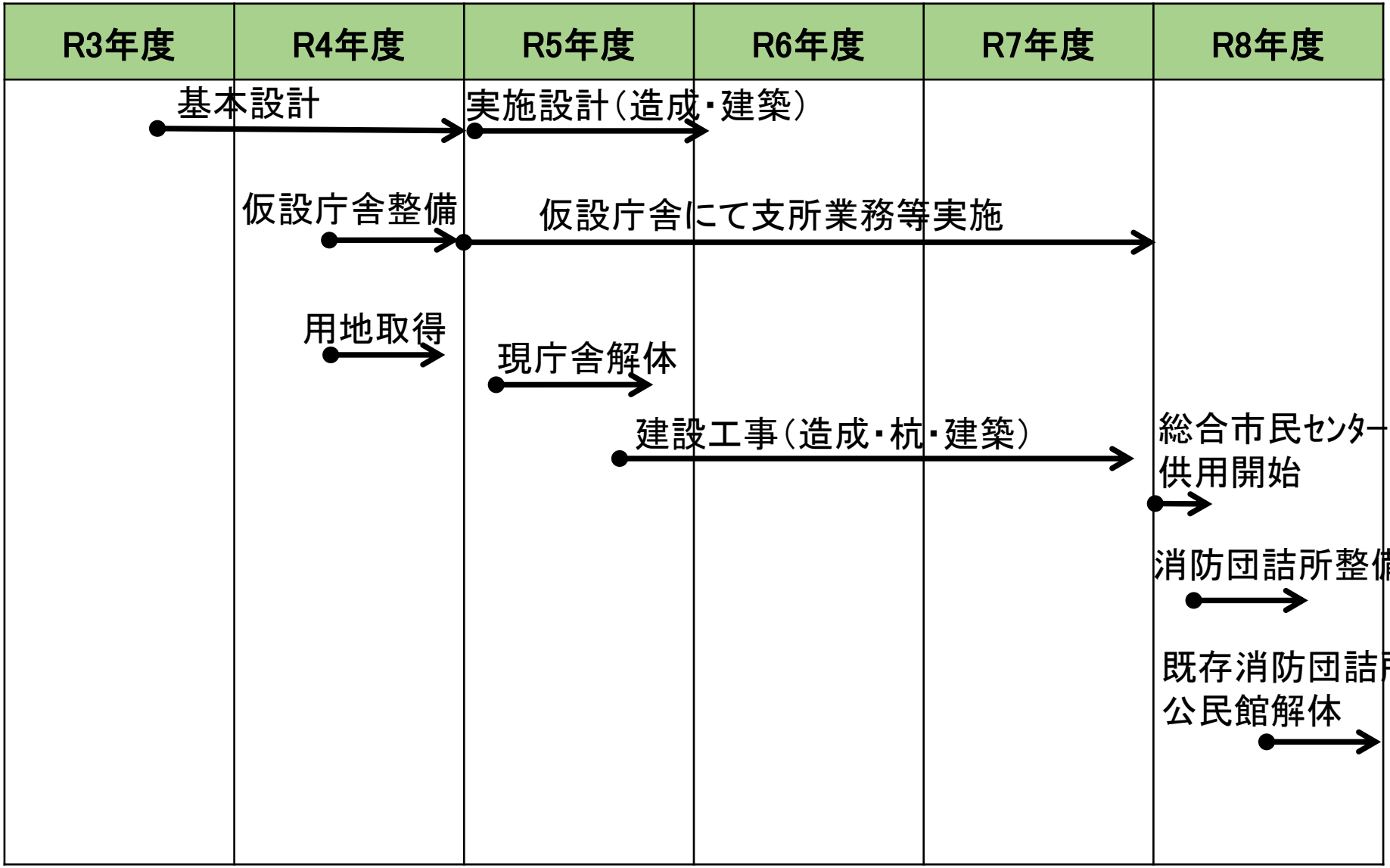
旧芋井中学校南校舎を
支所仮設庁舎として活用
（R5～R7年度 予定）
・支所
・住民自治協議会

支所仮設庁舎の後利用として、
消防団詰所を設置予定

支所仮設庁舎（案）（2/2）


2階
1階
45,000
45,500
45,00
ローカ
図書室
普通教室
倉庫
音楽室
階段室
音楽準備室
ベランダ
水呑
昇降口
美術室
保健室
会議室
住自協会議室
女子便所
男子便所
上る
心の教室
住自協事務室
パソコン室
支所事務室
倉庫
テラス

事業全体スケジュール（案）



総事業費（概算）

総事業費（概算）	870 百万円	実施年度
調査委託 （用地測量、地盤調査、土質調査 他）	10 百万円	R1～R5
用地取得 （ながの農業協同組合 所有）	15 百万円	R4
支所仮設庁舎整備工事	37 百万円	
解体工事 （支所・農村環境改善センター）	60 百万円	R5
実施設計 （造成・建築）	40 百万円	
造成工事	80 百万円	R5～R6
建設工事 （杭・工事監理・意図伝達・建築・電気・機械・外構）	569 百万円	R6～R7
その他 （初度調弁、引越し、産廃処分 他）	21 百万円	R5／R8
解体工事 （既存公民館）	25 百万円	R8
消防団詰所整備工事 （既存詰所解体を含む）	13 百万円	

【備考1】公民館の複合化に係る経費は、起債（公共施設等適正管理推進事業）充当予定

【備考2】令和4年度実施事業

〇当初予算対応➡支所仮設庁舎整備工事（R5年度から供用開始予定）

〇補正予算対応➡用地取得費（12月議会提出予定）